

あいかわ

アンビシャス広場かわらばん

Ambitious News 特版

編集・発行 あいかわアンビシャス広場委員会 〒839-0861久留米市合川町471-1 TEL.0942-43-3815
E-Mail aikawa@seagulls.co.jp URL <http://seagulls.co.jp/aikawa/> FAX.0942-43-9183

JUN, 2004



悲惨な事件から子供達を守るために

保護者のみなさまへ

子供達を巻き込む、あるいは子供達自身が主役になってしまう悲惨な事件は、ここ数年特にメディアをにぎわす題材になっています。刺激的な映像やゲームは当たり前のように子供達の中に蔓延し、子供達はこれらの仮想空間と現実の生活との差がわからないまま、育ってしまいます。

大人たちから見れば「とんでもない事件」も、現実との違いをハッキリと認識できずに育ってしまう子供達からは、違って映っているのかもしれない。現実の世界での社会性を学ぶチャンスが今の子供達は圧倒的に少なすぎるのです。

命の大切さとはどんなことなのか、人を傷つけるという事がどんなことなのか、いくら声高にこれらのことを口で言っても子供達にはわかりません。あそびの中で実際に、小さな怪我をしたり、喧嘩をしたり、泣いたり笑ったり、いろんな事を体験して、初めて実感できるものだからです。

社会性と言ってしまうえば大仰ですが、今の子供達に欠落したままになっているのは、多くの人の中で生活していくという事を「体験する」というシミュレーションなのです。

きびしい言い方をすれば、子供達の家庭環境も様々です。もちろん子供達の性格も個性も千差万別。そして多くの場合、親にはわからない顔を持っています。親に対しては、あるいは先生に対してはいつも期待にこたえようと、がんばる姿しか見せない子どもも、子供達同志のあそびの中では別の顔を見せるときがある。

「自分の子どもだけは大丈夫」だとどうして言えるでしょう。多くの事件後の大人たちの言葉は、全て「まさかあの子が」に決まっています。自分の子どもだけが巻き込まれない、あるいは自分の子どもだけは事件を起こさない等と、自信を持って言える親など一人もいない。

子供達の本当に健やかな成長を願って、お父さんもお母さんも少しの時間でも良いですから子供達のあそびに参加してください。学校と家庭だけではなく「あそび」こそが子供達をまっすぐに育てていく術なのです。

あいかわアンビシャス広場

平成14年度から学校は週五日制となり、土曜日は完全休校となりました。この制度のねらいは、子供達に詰め込みばかりではなくもっと人間的にのびのびした健やかな成鳥を願ってのものですが、残念ながらそれに伴う具体的な施策が施されているわけではありません。



福岡県で推進する「青少年アンビシャス運動」はこのような状況を背景にして「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つたくましい青少年の育成」を基本理念に始まりました。「アンビシャス広場づくり事業」は、この事業の中で「地域に子供達の居場所を作ろう」という目的の元、募集が成されています。

合川校区では、学校週五日制に対する対策を模索する中、平成14年に学校・PTA・地域の協力の下「あいかわアンビシャス広場」として申請、受理されました。

本年度は原則的に毎週木曜日と土曜日に小学校で開所しています。また、平成15年度からは正式に合川小学校父母教師会の中にアンビシャス広場委員会をつくり、また公民館のゆうゆう教

室とも連携し、月毎のイベントはもこもクラブなど様々な団体と協力しあって非常に多彩なイベントを行っています。

お父さん、お母さん、一緒にあそぼう！

アンビシャス広場委員会は、定員などを特に設けていません。それぞれの都合がつく時間で子供達のためにご協力いただける方を募集しています。子供達と一緒に遊びの時間を持つと思われ方はぜひ、ご参加ください。一人でもたくさんの方のご参加をお待ちしています。

連絡先 合川小学校 43-3815 未安教頭まで。

あいかわアンビシャス広場
委員長 今村 好典

